



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度RIテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー 第2780地区

寒川ロータリークラブ



事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 毎週 月曜日 18:30

会長 井上 稔 幹事 村松 一

会報委員(クラブ管理運営委員会)

鈴木正秋 石塚雄司 秋本茂雄 下里宏規 三澤京子 三留通男

第2199回例会 2022年1月17日(月) 晴れ

司会 小澤副幹事
斉唱 手に手つないで
ソングリーダー 三澤クラブ管理運営委員
ゲスト 米山奨学生 リキョウさん



井上会長の時間

皆様、こんにちは。新年になりまして早いもので半月が経過しました。さて、1月17日といえば、阪神淡路大震災は今から27年前、1995年(平成7年)の今日の明け方に発生しました。その前の年の11月に神戸で青年会議所(JCI)の世界会議があり、寒川から何人かで参加をしまして、三宮の町でステーキを食べたりして楽しんできました。その矢先の災害だったので、テレビで報道された時には非常にショックを受けた記憶がはっきりと残っております。その時代時代でいろいろな災害がやってきます。15日には1000年に一度ともいわれるトンガの海底火山噴火が起き、日本沿岸など世界各地に津波の被害を及ぼしました。まさに2年に及ぶコロナとの戦いも災害級の大変な場面に直面しております。本日の企業訪問(奉仕プロジェクト委員会担当)例会は、今の状況を受け会員の鈴木さんや会社の方々の安全を第一に考慮し内容を変更しました。例会場で職業奉仕についてのDVDを拝見しまして奉仕活動について勉強できればと思っております。担当委員会さんよろしくお願ひします。次に報告ですが、先日13日に台湾からのマスク2種類を寒川町消防本部へ伺い贈呈式を行ってまいりました。オミクロンの感染が急増している中、救急隊の出動も日々かなりの件数があり、昨年末にはコロナ対応の装備が充実している新型の救急車が導入されたそうです。今回寄贈したマスクは隊員の方たちにとって非常に役立つと思ひますし、救護される側にとっても大変ありがたいと思ひます。消防長が大変感謝してお

られました。町の広報部も写真撮影をしておりましたので、いずれ何らかの形でお知らせがあると思ひます。その後、神恵苑さん、寒川ホームさん、きくの郷さんへ寄贈に行つてまいりました。最後に13日にズーム形式で開催された会長幹事会の報告です。年当初からスケジュールに入つていました2月19日第4グループ合同のロータリー奉仕デーは、オミクロンの急拡大を考慮しまして一旦延期となりましたことをご報告いたします。

鈴木郁夫会員より、チョコレート配布について説明

米山奨学生 リキョウさんに奨学金支給



出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
30名	29名	26名	89.66%	第2196回 96.55%
本日欠席者	大澤会員、山本哲会員、椎野会員			第2197回 96.55%

「皆さん、あけましておめでとうございます。お正月はいかがお過ごしでしたか？私は教授に小論文をやり直しなさいと言われ、ずっと家に籠って頑張っていました。なんとか論文は無事に書き上がりました。先ほど会長のお話に阪神大震災のことがありましたが、私も昨日、トンガでの火山噴火のニュースを聞いて、自分の論文なんてどうでもいいことだと思いました。自然の前では人間はなんて小さく無力なものだろう、個人の感情はどんなにどうでもいいものなのだろうと感じて、一晩中眠れませんでした。今、オミクロン株の感染が急拡大して、皆さんも私も今まで思ったことのないことを経験させられています。私は中国に一時帰国した時、広州での2週間の隔離が終わって、その後、広州から実家に帰るとき、当時のコロナ対策により隔離対策に適した消防車で移動が要求されていたため、6時間も消防車に乗ることになりました。コロナでなければそんな経験はできなかったでしょう。日本に来てから2年間、コロナの影響でずっとオンライン授業です。このまま卒業してしまうのは悲しいですが、米山奨学金のおかげで、私はアルバイトをしていなくてもちゃんと学業に専念できることに本当に心から感謝しています。あと残り2か月ですが、これからもどうぞよろしくお祈りします。」

幹事報告

例会変更

なし

週報受理

台北士林、寒河江、各RC

その他受理

●ガバナー事務所

～1月のロータリーレート{1ドル=115円}(12月:114円)

～次年度地区便覧作成のためのアンケート(次年度会長幹事あて)

●寒川神社

～紀元祭顕彰奉告祭、顕彰式開催案内{2/11(金)10:00～}

●ロータリー米山記念奨学会

～下期普通寄付金のお願い(2,500円×30名=75,000円を今月中に送金します)

回覧

○ハイライトよねやま Vol.262

委員会報告・地区および地域出向者報告

なし

同好会報告

ゴルフ同好会 椎谷会長

第255回寒川RCゴルフコンペの組み合わせ表をポストに入れましたので、参加者はご確認をよろしくお願いいたします。

2199回スマイルボックス

合計39,000円

◎井上会長・村松幹事

再度コロナウイルスが蔓延しております。会員の皆さまには感染しないよう、十分お気を付けください。

◎金子会員

1月14日に7人目の孫(女に子)が無事生まれました。Bigに生まれたみたいで、新生児に見えないと看護婦に言われているそうです。将来の楽しみが増えたことにスマイルいたします。

◎山本和好会員

先日、長男が成人式を迎えることができ増した。知らないうちに20才になったという感じです。20才になりましたがお酒の飲みすぎには気を付けて欲しいものです。

◎小澤会員

先日三男がおかげさまで成人式を迎えることができました。末っ子の成人式はとても感慨深いものがあります。嬉しいような寂しいような…。

◎青木、秋本、石腰、石塚、磯川、井上(晋)、内野、菊地、島村、清水、下里、鈴木(郁)、鈴木(正)、高波、中野、中村、林、三澤、三留、若菜、各会員

※事業所訪問より例会内容変更 奉仕プロジェクト委員会担当例会 井上晋一奉仕プロジェクト委員長



本来であれば鈴木正秋会員の会社を皆さんで訪問する予定でしたが、オミクロン株の感染急拡大を受け会長ともご相談の上、鈴木会員の会社の社員の皆さまの安心と安全を第一に考慮し取り止めといたしました。代替えプログラムとして、前年度の地区職業委員会卓話用のDVDを見ていただこうと思います。その前に、今年度は島村会員が地区職業奉仕委員会に出向されておりますので、一言お話をいただきます。

1.地区職業奉仕委員会委員 島村会員

今年度、地区職業奉仕委員会に出向しております。ロータリーに入ってもうすぐ丸4年となります。入会してすぐ、村松委員長の下でクラブの職業奉仕委員会に所属しました。そのあとは親睦委員会で中野委員長の下、会員の皆さん同士どうやって親睦を深めるか勉強してまいりました。職業奉仕という言葉自体もよくわからない中、今年度地区職業奉仕委員会に出向することとなり、地区委員会は職業奉仕について勉強する時間となっています。現在までたった4回の地区委員会出席ではありますが、委員長さんはじめ委員の方々やガバナーなどいろいろな方との新しい出会いをいただき、大変有意義な地区委員会の時間となっています。今月が職業奉仕強化月間ということもあり、27日には地区職業奉仕委員として茅ヶ崎RCさんに伺って卓話をするということとなりました。コロナでなかなか集まりにくかったこともあり、今年度は前沢委員長が作られた原稿を携え各クラブでお話することになったのですが、職業奉仕の原理・理念・理想など、私の年齢と経験値からするとなかなか難しい内容で、どうやって皆さんにお伝えしたらいいのか苦労しているところであります。職業奉仕はロータリーの5大奉仕部門の一つであり、中でも特に難しいとされているものです。職業として利潤の最大化を目指す経営者でありながら、自分の利益のためではなく世のため社会のために奉仕をしていくという、相反するような「職業」と「奉仕」とを合わせ持つのが「職業奉仕」ということでしょうか。勉強した資料の中に以下のようなお話がありました。ロータリーソングに「奉仕の理想」という歌がありますが「♪奉仕の理想に集いし友よ 御国に捧げん我らの生業」は、「我々は奉仕活動をするためだけに集まったのではなく、奉仕活動を通じて学んだ奉仕の心を一人一人が職場に持ち帰り、その奉仕の心を持って仕事をして、各自が職業を通じて世の中に貢献するという理想を追い求めましょう」という職業奉仕について歌っているのだそうです。職業奉仕とは私が諸先輩方に語る簡単な内容ではないのですが、よく言われるのは近江商人の「三方よし」ですとか、渋沢栄一の「論語と算盤」ですとか、松下幸之助さんの言われた「会社の利益は社会貢献の対価としていただいているものであって、社会貢献がなければ利益は生まれない」といった言葉に表されるような、ロータリーの根幹であり、ロータリアンの心の奥の奥の炎のようなものが職業奉仕ではないかと、うっすらとではありますが感じているところであります



2021-22年度職業奉仕卓話DVD

「当クラブHPクラブニュースよりご覧いただけます」

【<https://www.samukawarc.com/クラブニュース>】

22.1.13(木)

寒川町消防本部様、神恵苑様、寒川ホーム様、きくの郷様に、第3522地区(台湾・台北)よりいただいたマスクを寄贈しました。

